

## グローバルミドルウェア (U-Japanのバックエンド)



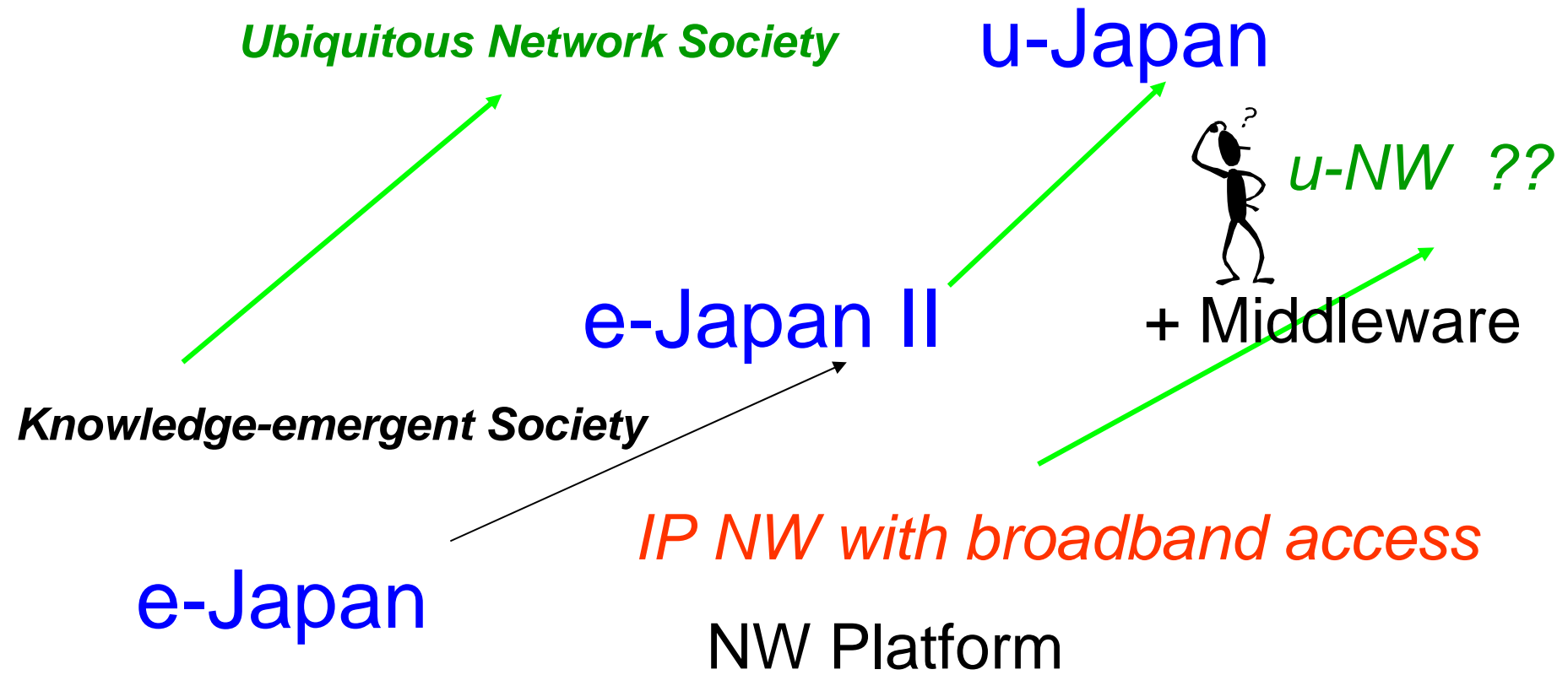
都会ではない  
自然環境の..

高知工科大学

島村和典

shimamura.kazunori@kochi-tech.ac.jp

# The strategy and the policies: Moving to the next stage



# 研究開発を急ぎたいミドルウェア

## メディア変換機能

情報を受容できるアプリケーションを広げたい。

速度 < 帯域 > フリーに: NW速度スケラブルなメディア変換を

## ネットQoSモニタリング機能

パスの転送品質・安定品質をリアルタイムにモニタリング可能に

## 新情報サービス配信機能

放送型の情報配信も可能な新しい通信サービスを

# e-Japan の目標は達成された！

< 2003年度末で >

高速インターネットアクセス: 2005年度までに3,000万

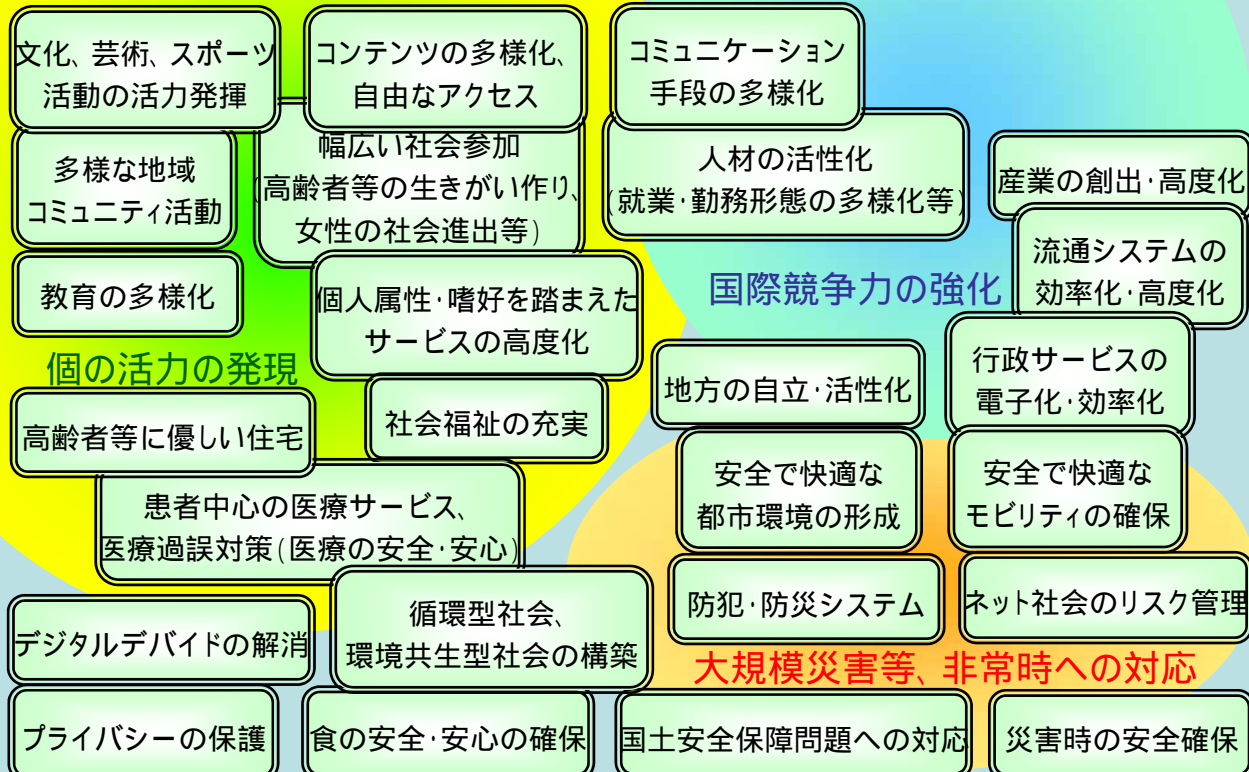
DSL: 3,500万 + CATV 2,300万

超高速インターネットアクセス: 2005年度までに1,000万 1,770万

## 次は: ユビキタスネット社会に向けた社会ニーズを

より豊かな水準へ負の状況の解消へ  
(Pull要因)  
(Push要因)

楽しい創造  
便利・快適  
安全・安心



総務省情報通信審議会の「研究開発戦略委員会」

負の状況を解消して、より豊かな水準へと向かうユビキタスネット社会の構築が重要であり、より安全・安心、より便利・快適、より楽しい・創造的といった方向に向けて、ICTによる対応が期待される。

気になる「負の状況の解消」/「安全・安心」

デジタル・デバイドの解消，

環境共生型社会の構築，

..

都市部以外も！

例：高知RCの周辺



ブロードバンドアクセスの普及状況 (H16年9月末現在、四国総合通信局調べ)

回線数、加入数・・・DSL:50,506 CATVインターネット:8,510 FTTH:4,881 合計63,897

世帯普及率・・・DSL:15.7% CATVインターネット:2.6% FTTH:1.5% 合計19.9%

ブロードバンドサービスが提供されていない町村 (高知県調べ)

49市町村中 11町村

情報化の中で パラダイムシフトが：

資本取得競争が変わる．「金融資本」から「情報・コンテンツ」に

情報化の

ア 情報発信量

発信した情報量の総計。

イ 選択可能情報量

受信可能な情報量の総計。

新しい指標：

ウ 情報ストック量

保存されている1人当たりの情報量。

# 研究開発を急ぎたいミドルウェア

## メディア変換機能

情報を受容できるアプリケーションを広げたい。

速度<帯域>フリーに: NW速度スケラブルなメディア変換を

## ネットQoSモニタリング機能

パスの転送品質・安定品質をリアルタイムにモニタリング可能に

SNMPに替わるOpsミドルウェアを

## 新情報サービス配信機能

放送型の情報配信も可能な新しい通信サービスを

サービス機能にScalabilityを